

## 九州地域を中心とした高濃度大気汚染の観測解析と その数値シミュレーション

山村, 由貴

<https://hdl.handle.net/2324/4475183>

---

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

氏名	山村 由貴		
論文名	九州地域を中心とした高濃度大気汚染の観測解析とその数値シミュレーション		
論文調査委員	主査 九州大学	教授 鵜野 伊津志	
	副査 九州大学	教授 伊藤 一秀	
	九州大学	准教授 弓本 桂也	

### 論文審査の結果の要旨

本論文では、広域の野外観測データ解析と化学輸送モデルによる数値シミュレーションにもとづき、PM<sub>2.5</sub>の高濃度の越境大気汚染発現時の硫酸塩・硝酸塩の特徴、太平洋高気圧の縁辺流に沿って山陰沖を経て佐渡島付近に達する広域高濃度PM<sub>2.5</sub>汚染への桜島の影響の定量化、福岡地域のNO<sub>x</sub>, VOC排出のオキシダント濃度の対する感度の地理的分布と規制の指針を明らかにしており、今後の大気環境の動態解明と環境施策に大きく貢献するものである。

よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。